

新型コロナウイルス感染者に関する記者会見資料

日 時 : 令和2年4月4日(土) 20時00分

場 所 : 岐阜大学本部棟4階 大会議室

説明者 : 森脇 久隆 岐阜大学長

吉田 和弘 医学部附属病院長

馬場 尚志 医学部附属病院生体支援センター長

村上 啓雄 医学部教授

岐阜県新型コロナウイルス感染症対策調整本部座長

会見要旨 :

このたび、本学医学部附属病院の精神科医師3名が、新型コロナウイルスに感染したことが判明しました。

当該医師は、30代2名、20代1名であり、接触があった人については、概ね特定されております。また濃厚接触者の中に本院医師が含まれていることが判明したことから、念のため本院の全ての診療科の外来業務について直ちに休止し、4月19日、日曜日まで休止を継続することといたします。

○感染の経緯

本院の医師3名は、3月26日(木)に岐阜市内の飲食店で、飲食していました。その飲食店の従業員から感染者が出たと、当該3名のうち1名が4月3日(金)昼頃に情報を入手し、当人から当該店を利用していた旨の申し出がありました。このため3名は、4月3日(金)PCR検査を受け、本日感染が判明しました。当人たちは、現在入院しております。

○濃厚接触者の把握状況

現時点で院内の濃厚接触者は以下のとおりです。

本院精神科医師2名、発症者家族(本院眼科医師)1名、患者さん1名、
本院事務職員1名

濃厚接触者については、保健所の指示に従い、適切にPCR検査を実施するとともに、2週間の自宅待機をさせています。

なお、病院外についても概ね把握しており、今後保健所の調査に協力してまいります。

○外来閉鎖期間中の外来対応

対応を必要な患者さんについては、関連の病院に代理診療を手配していただくこととしております。